

令和元年度（H31年度）

由布市第二次総合計画

重点戦略プラン 実績概要（完成版）

総合政策課

## 第二次総合計画(基本構想)と重点戦略プランの関連性

基本構想	プラン名	取組名
みんなで進める！ 持続可能なまちづくり	プラン1 地域防災力強化プロジェクト	自主防災組織活性化推進事業
		地域防災リーダー(防災士)育成事業
		訓練実施推進事業
		防災教育推進事業
	プラン2 みんなで守り育てる公共交通 活性化プロジェクト	コミュニティバス利便性向上・合理化事業
		新たな交通モードによる持続可能な公共交通創出事業
		まちづくりと公共交通の一体化事業
	プラン3 “市民が主体！！”コミュ ニティ活性化プロジェクト	地域コミュニティ形成促進事業
		地域ビジョンの作成・実現事業
いろいろな団体とやってみよう！交流・連携事業		
一人ひとりの力を 活かせるまちづくり	プラン4 地域へ飛び出せ！健康マ イレージプロジェクト	健康マイレージ対象拡大事業、応募者数増加
		地域で活躍支援事業
人や文化を育む まちづくり	プラン5 子どもたちを包み込む支え あい・助けあいプロジェクト	家族ふれあい推進事業
		子どもの居場所づくり事業
		市民総子育て事業
	プラン6 『由布の学び』創造プロジェ クト	地域と協働した学校づくり推進事業
		郷土学習の推進事業
		地域・家庭の教育力向上事業
経済の循環から 地域が潤うまちづくり	プラン7 食からはじめる健康づくり。 食と農の再発見プロジェク ト	由布市産食材PR事業
		学校給食地産地消拡大事業
		食農教育推進事業
	プラン8 次世代につなげよう、持続 可能な仕事づくり プロジェクト	移住就労者受入促進事業
		「農ある暮らし」仕事づくり事業
	プラン9 滞在型・循環型保 養温泉地実現プロジェクト	由布市継業支援事業
観光受入環境基盤整備の取組		
		観光情報発信の組織体制確立及び一元化の取組
		観光人材育成の取組
豊かな環境の中で 快適な暮らしが 実感できるまちづくり	プラン10 民官学の協働による豊か な水環境創出プロジェクト	調査研究事業
		環境学習事業
		モデル事業
地域を知り、 表現するまちづくり	プラン11 由布ならではの移住・定住 プロジェクト	定住及び移住推進事業
		空き家利用による移住・定住化事業
		移住者受け入れ整備事業
	プラン12 地域プロモーション推進プ ロジェクト	地域の魅力の再発見・共有
		戦略的プロモーションの基盤整備
		戦略的プロモーションの試行
	プラン13 ゆふツーリズム推進プロ ジェクト	ツーリズムの企画、実施、広報、評価
		ツーリズムに関する調査
		市民の地域表現力の向上

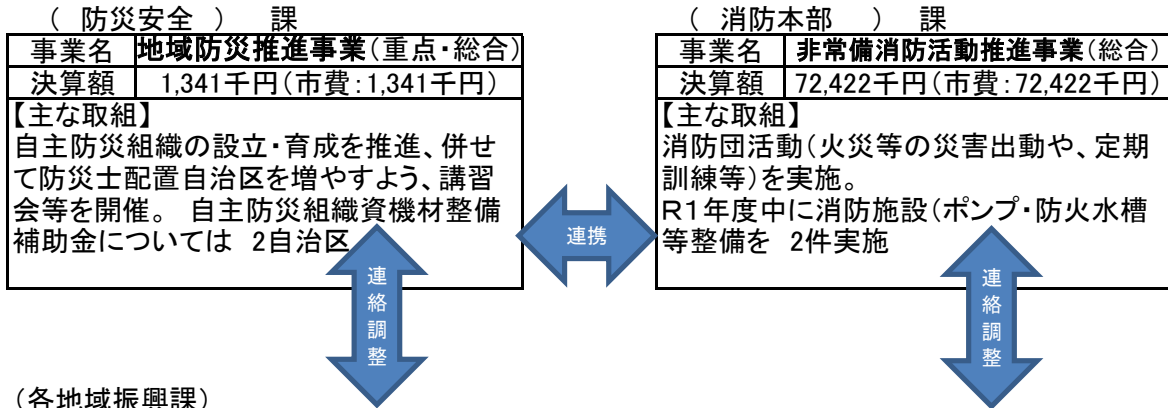
# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
1

## 地域防災力強化プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)6-7頁 (後期)6-7頁

### 1.重点事業



(各地域振興課)

- ・自主防災組織の設立の啓発・防災士の資格取得促進に係る啓発
- ・各地域消防団の連絡調整及び地域消防団活動の支援/資機材整備等の集約等
- ・各自治区からの防災訓練要望に関し、実施に向けた地元関係者・地元消防団・関係機関との調整

### 2.その他の事業

(防災安全) 課	
事業名	防犯体制確立事業(総合)
決算額	7,459千円(市費:7,459千円)
【主な取組】	防犯パトロールを年間25回実施、少年補導員の活動(年間:200日)や自治区防犯灯設置補助金の交付等を実施 挟間: 8件 庄内: 17件 湯布院: 6件

イメージ



### 3.成果指標

指標名	直近値(H26)	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
自主防災組織数	119組織	150組織(H30)	H28:64組織 H29:64組織 H30:54組織 R1:61組織	地域防災推進事業	防災安全課	地域振興課 消防本部
防災士配置自治区数	69地区	150地区(H30)	H28:82地区 H29:85地区 H30:98地区 R1:98地区			
防災訓練・研修回数	50回	150回(H32)	H28:50回 H29:50回 H30:44回 R1:30回			
防災教育回数	2回	4回(H32)	H28:5回 H29:5回 H30:10回 R1:7回			

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
2

## みんなで守り育てる 公共交通活性化プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)10-11頁 (後期)8-9頁

### 1.重点事業

( 総合政策 ) 課

事業名	地域公共交通事業(重点・総合)
決算額	48,794千円(市費:34,356千円)
【主な取組】 コミュニティバス運行を委託(32路線)・地域公共交通網形成計画を策定・各種公共交通関連の法定・任意会議の運営を実施。	



地域公共交通会議  
(国・県・交通事業者)



市民交通対策検討委員  
(自治委員・関係団体・公募委員)

### 2-1.その他の事業

( 防災安全 ) 課

事業名	交通安全対策推進事業
決算額	6,306千円(市費:6,306千円)
【主な取組】H30年度から 高齢者の運転免許証自主返納促進のため、 タクシーチケット 10,000円分の交付を開始。 70歳以上の新規返納者(チケット交付):116 件 うちR1年度中利用率 33.2%	

R1年度交付者

年齢階層	人数	比率
70-74	26	23.2%
75-79	22	19.6%
80-84	34	30.4%
85-89	24	21.4%
90-94	9	8.0%
95-	1	0.9%
	116	100%

### 2-2.連携施策(R1年度取組内容)

<p>重点戦略プラン 3</p> <p>“市民が主体!!” コミュニティ活性化プロジェクト</p>	毎週水曜日、健康温泉館水中運動に参加した市民へ、帰りのシャトルバス無料券を交付
---	---

### 3.成果指標

指標名	直近値(H26)	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
収支率20%未満の路線数	25路線	0路線(H32)	H28:25路線 H29:25路線	地域公共交通事業	総合政策課	防災安全課 教育総務課 地域振興課
収支率20%以上の路線について、収支率5%アップ	0路線	2路線(H32)	H28:0路線 H29:0路線 H30:0路線 R1:0路線			
無償運送もしくは自家用有償運送等導入検討地	0地区	3地区(H32)	H28:0地区 H29:0地区			
収支率20%以上の路線数	-	32路線(H32)	H28:1路線 H29:1路線 H30:1路線 R1:1路線			
年間利用者数	-	45,000人(年間利用)	H28:44,431人 H29:38,506人 H30:39,356人 R1:37,533人			

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
3

## “市民が主体!!” コミュニティ活性化プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)14-15頁 (後期)10-11頁

### 1.重点事業

( 総合政策 ) 課

事業名	由布コミュニティ(地域の底力再生)事業(重点・総合)
決算額	70千円(市費:70千円)
【主な取組】	地域課題を把握(挾間 向原自治区) 地域計画に基づいた事業を実施。今後は、地域まちづくり協議会の設立を見据えた取組地域の掘り起こしや、地域課題の解決に向けた取組を実施していく予定。

( 総合政策/庄内地域振興 )課

事業名	地域コミュニティ形成促進事業(重点・総合)
決算額	2,364千円(市費:2,364千円)
【主な取組】	まちづくり協議会活動交付金 大津留まちづく協議会の各種活動に対して活動・運営に係る費用を交付。この交付金を財源の一部とし、「おおつるマーケット」等の事業を展開。



(各地域振興課)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・由布コミュニティ事業:計画策定の際に現地代表者(自治区長)等との調整、会議支援/事業実施支援</li> <li>・地域コミュニティ事業:協議会設立にむけた会議支援/事業実施支援</li> <li>・小規模集落対策事業:事業実施時の助言、支援</li> </ul>
---



### 2.その他の事業

( 総合政策/庄内地域振興 )課

事業名	小規模集落等支援対策事業
決算額	2,842千円(市費:592千円)
【主な取組】	複数の集落が連携して構築する組織の取組を支援することで、集落等生活圏の維持・活性化の促進を目的とした事業(大津留地区)特産品開発のための装備(乾燥機)の購入

( 各地域振興 ) 課

事業名	地域活力創造事業
決算額	10,849千円(市費:10,849千円)
【主な取組】	各地域内の団体が、自主的に活動を行うための支援制度 挾間 3,405千円 庄内 3,617千円 湯布院 3,827千円

### 3.成果指標

指標名	直近値(H26)	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
地域協議会設立	-	5地区(H31末)	H28:1地区 H29:0地区 H30:0地区 R1:0地区	地域コミュニティ形成促進事業	総合政策課	地域振興課
地域行事参加者	37.3%	50%(H31末)	-			
連携による事業実施数	-	5件(H31)	H29:0件 H30:0件 R1:1件	由布コミュニティ(地域の底力再生)事業 小規模集落等支援対策事業		
地域ビジョンの作成と実行	-	5地区(H31)	H29:1地区 H30:0地区 R1:1地区	地域活力創造事業		
地域振興計画の策定	-	3地区(毎年)	H28:3地区 H29:1地区 H30:0地区 R1:1地区	由布コミュニティ(地域の底力再生)事業	総合政策課	地域振興課

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
4

## 地域へ飛び出せ！ 健康マイレージプロジェクト

総合計画 重点戦略プラン（前期）18-19頁（後期）12-13頁

### 1.重点事業

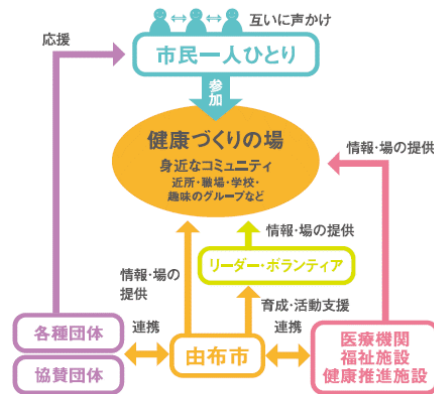
（健康増進）課

事業名	健康立市推進事業(重点・総合)
決算額	5,235千円(市費:5,235千円)
※地方創生関係交付金評価調書参照	
健康マイレージ	
10,000ポイント到達応募者数:1,040名	
マイレージ対象事業:38事業	

由布市商工会  
(目標到達者への商品券発行)

ポイント要件

- ①健康づくり3ヶ月チャレンジ
- ②健康診査・がん検診
- ③対象事業への参加
- ④喫煙の有無
- ⑤合計10,000ポイント以上



### 2.関連事業

#### 健康マイレージ対象(実績)事業

事業名	担当課
健康診査・がん検診事業	健康増進課
介護予防事業	健康増進課
シニアエクササイズ各教室	健康増進課
組織活動推進	健康増進課
健康に関する市民講演会	健康増進課
各種健康サロン※	健康増進課

※各種健康サロン(例)  
歯周疾患検診・いきいき元気塾・すこやか健康  
サロン・お茶の間サロン

事業名	担当課
公民館教室	社会教育課
おもと大学	社会教育課
各スポーツクラブ	スポーツ振興課
スポーツ交流会	スポーツ振興課
徘徊模擬訓練	福祉課

注)成果指標となる事業数は、上記(予定)事業の実施回数等に応じて確認

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
健康マイレージ対象事業数	27事業 (H27)	50事業 (H32)	H28:36事業 H29:35事業 H30:35事業 R1:38事業	健康立市推進事業	健康増進課	各担当課 ※健康マイレージ対象(予定)事業
健康マイレージ応募者数	316名 (H26)	1,500名 (H32)	H28:629名 H29:813名 H30:972名 R1:1,040名			
健康づくりリーダー派遣者数	延474名 (H26)	700名 (H32)	H28:497名 H29:506名 H30:366名 R1:436名			

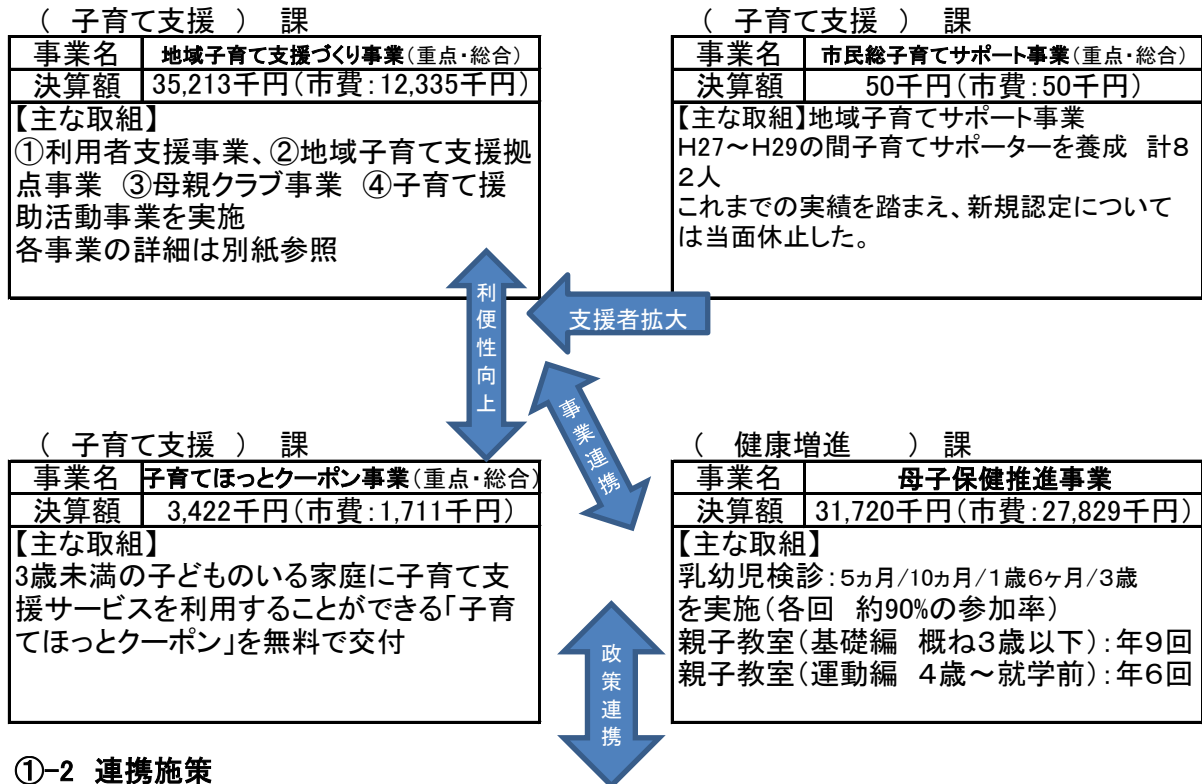
# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
5

## 子どもたちを包み込む 支えあい・助けあいプロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)22-23頁 (後期)14-15頁

### ①-1地域子育て支援



### ①-2 連携施策

重点戦略プラン 3 “市民が主体!!” コミュニティ活性化プロジェクト	子育て活動が活発化することにより、地域コミュニティの充実につなげた。
重点戦略プラン 6 『由布の学び』 創造プロジェクト	子どもたちが、地域で学び健全育成へとつなげるため、各種活動を実施した。

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
家族の日を推進	-	年3回	H28:1回 H29:1回 H30:0回 R1:0回	市民総子育てサポート事業	子育て支援課	総務課
子どもの居場所づくり	20施設 (H27)	23施設 (H32時点)	H28:21施設 H29:21施設 H30:22施設 R1:22施設	地域子育て支援づくり事業 児童健全育成事業		建設課 健康増進課
子育てサポーターの養成	-	50人 (H32時点)	H28:70人 H29:82人 H30:82人 R1:82人	市民総子育てサポート事業 地域子育て支援づくり事業		

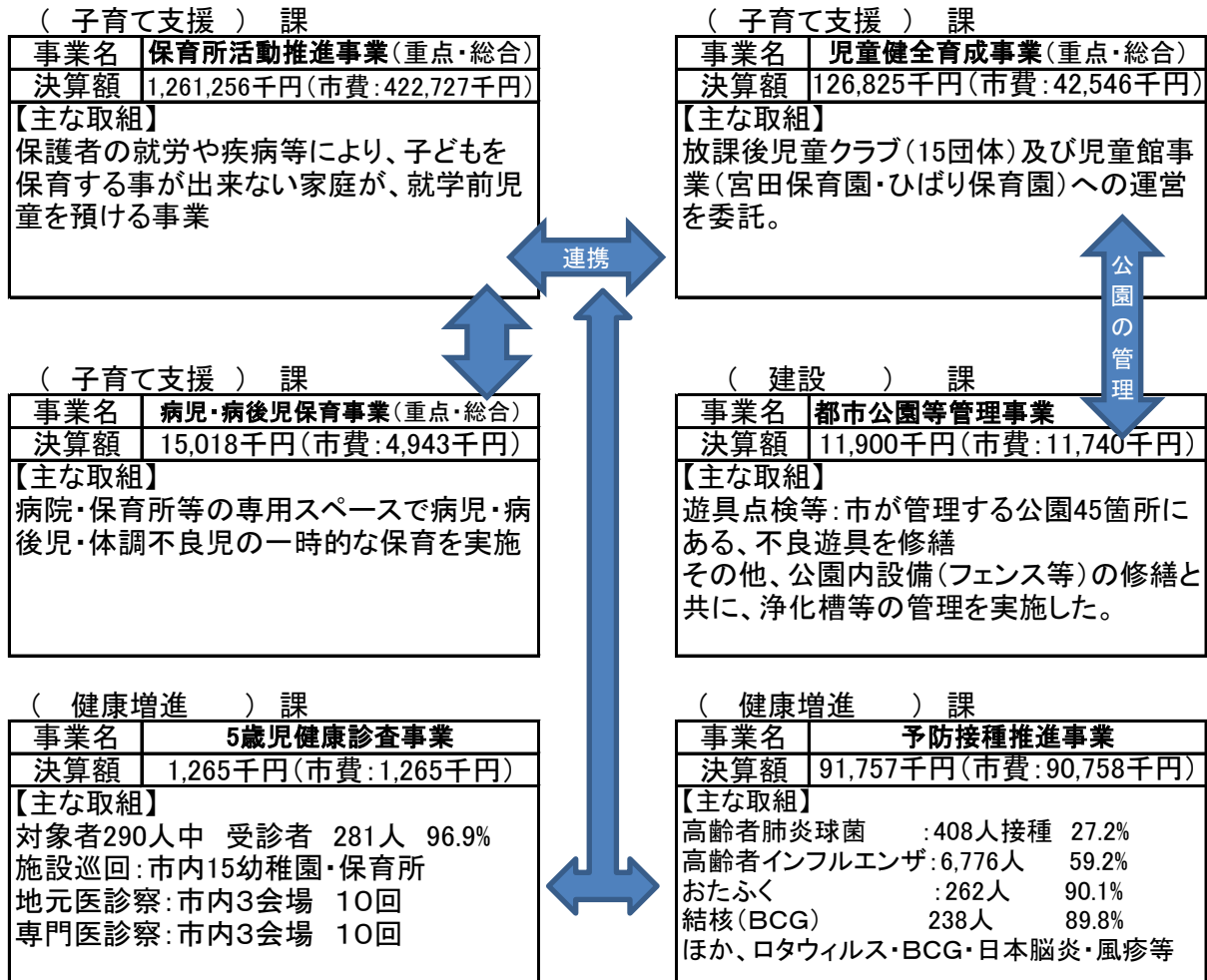
# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
5

## 子どもたちを包み込む 支えあい・助けあいプロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)22-23頁 (後期)14-15頁

### ②子どもの居場所づくり

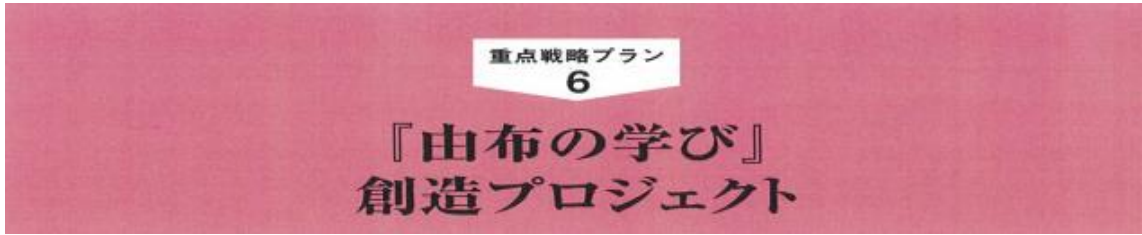


### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
家族の日を推進	-	年3回	H28:1回 H29:1回 H30:0回 R1:0回	市民総子育てサポート事業	子育て支援課	総務課
子どもの居場所づくり	20施設(H27)	23施設(H32時点)	H28:21施設 H29:21施設 H30:22施設 R1:22施設	地域子育て支援づくり事業 児童健全育成事業		建設課 健康増進課
子育てサポーターの養成	-	50人(H32時点)	H28:70人 H29:82人 H30:82人 R1:82人	市民総子育てサポート事業 地域子育て支援づくり事業		



# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要



総合計画 重点戦略プラン (前期)26-27頁 (後期)16-17頁

## 1. 学校づくり関連事業

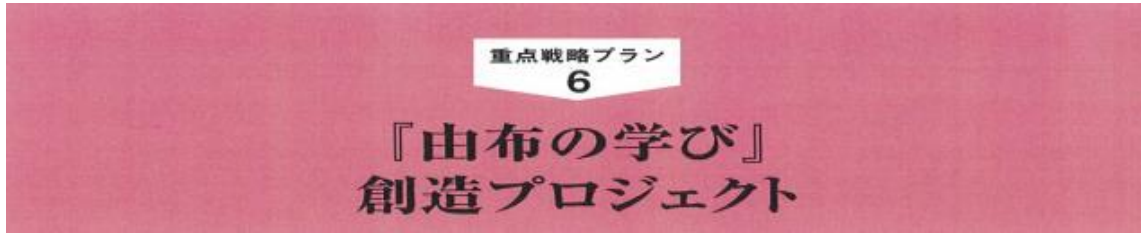
( 学校教育 ) 課		( 学校教育 ) 課	
事業名	地域と協働する学校づくり推進事業 (重点・総合)	事業名	学校子ども支援センター事業(重点)
決算額	24千円(市費: 24千円)	決算額	11,952千円(市費:10,895千円)
【主な取組】	コミュニティスクールの導入により、学習サポーターや登下校の見守り等、学校と地域の活性化を図った。	【主な取組】	学校で問題行動を起こす児童・生徒の背景を探り、学校では抱えきれない本人や家庭へのサポートや専門機関との連携を図った。
( 学校教育 ) 課		( 学校教育 ) 課	
事業名	特別支援事業(重点)	事業名	連携型中高一貫教育推進事業(重点)
決算額	166千円(市費: 166千円)	決算額	11,246千円(市費:11,246千円)
【主な取組】	特別に支援が必要な園児・児童・生徒に対し、発達検査を行い、支援ファイルの提供を行った。	【主な取組】	由布市内から由布高校への入学者増加を目指し、広く、市民への情報発信を行った。
( 学校教育 ) 課		( 学校教育 ) 課	
事業名	小学校教育指導事業(重点)	事業名	中学校教育指導事業(重点・総合)
決算額	686千円(市費: 686千円)	決算額	355千円(市費:355千円)
【主な取組】	地域の方を招いて話を伺ったり、一緒に活動を行うことにより、働く人の苦労や工夫・よろこび等を感じてもらい、発表をしてもらいました。	【主な取組】	職場訪問・職場体験を通じ、地域に生きる一人として、地域の人々とコミュニケーションを行ったり、学校では育成できない社会人としての資質向上を図った。

## 3. 成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
コミュニティスクール設置校数	4校 (H27)	14校 (H31)	H28: 8校 H29: 11校 H30: 14校 R1: 13校	地域と協働する学校づくり推進事業	学校教育課	/
「子ども由布の学び検定」の実施	-	30 (H32)	H28: 0人 H29: 0人 H30: 9人 R1: 25人	文化財活用促進事業 (小・中学校教育指導事業)	社会教育課 (学校教育課)	
読み聞かせを実施している家庭の割合	81.4% (H26)	90% (H32)	-	読書活動推進事業		
生徒(中学3年生)1人当たりの学校図書 貸出冊数	-	20冊	H29: 17冊 H30: 21冊 R1: 21.3冊			
公立図書館貸出冊数	-	160,000冊	H28: 160,267 H29: 156,545 H30: 162,149 R1: 143,275			
家庭教育支援講座 受講数	85人 (H26)	135人 (H32)	H28: 124人 H29: 99人 H30: 89人 R1: 138人	地域協育推進事業		

地域人材派遣数	564人 (H26)	600人 (H32)	H28: 658人 H29: 662人 H30: 732人 R1: 527人	地域協育推進事業 (小・中学校教育指導事業)	V
---------	---------------	---------------	---	---------------------------	---

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要



総合計画 重点戦略プラン (前期)26-27頁 (後期)16-17頁

## 2. 家庭・地域づくり/郷土学習関連事業

( 社会教育 ) 課

事業名	地域協育推進事業(重点・総合)
決算額	8,814千円(市費:4,766千円)
【主な取組】	学校・家庭・地域社会が協働して、子どもたちを見守り育てていくためのネットワーク強化を推進した。 (校区ネットワークの連携における支援活動)



( 社会教育 ) 課

事業名	文化財活用促進事業(重点・総合)
決算額	2,803千円(市費:2,803千円)
【主な取組】	由布市歴史文化基本構想の策定と「こども由布の学び検定」を実施し、由布市の自然・歴史・地域文化を学び故郷を誇りに思う心情の育成を図った。

( 社会教育 ) 課

事業名	読書活動推進事業(重点・総合)
決算額	486千円(市費: 486千円)
【主な取組】	・各種団体、ボランティアグループ等の図書館内での読み聞かせ活動の実施 ・児童文化研究会と連携し、児童文化祭を実施した。

## 3. 成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
コミュニティスクール設置校数	4校 (H27)	14校 (H31)	H28: 8校 H29: 11校 H30: 14校 R1: 13校	地域と協働する学校づくり推進事業	学校教育課	社会教育課 (学校教育課)
「子ども由布の学び検定」の実施	-	30 (H32)	H28: 0人 H29: 0人 H30: 9人 R1: 25人	文化財活用促進事業 (小・中学校教育指導事業)		
読み聞かせを実施している家庭の割合	81.4% (H26)	90% (H32)	-			
生徒(中学3年生)1人当たりの学校図書 貸出冊数	-	20冊	H29: 17冊 H30: 21冊 R1: 21.3冊	読書活動推進事業		
公立図書館貸出冊数	-	160,000冊	H28: 160,267 H29: 156,545 H30: 162,149 R1: 143,275			
家庭教育支援講座 受講数	85人 (H26)	135人 (H32)	H28: 124人 H29: 99人 H30: 89人 R1: 138人	地域協育推進事業		
地域人材派遣数	564人 (H26)	600人 (H32)	H28: 658人 H29: 662人 H30: 732人 R1: 527人	地域協育推進事業 (小・中学校教育指導事業)		

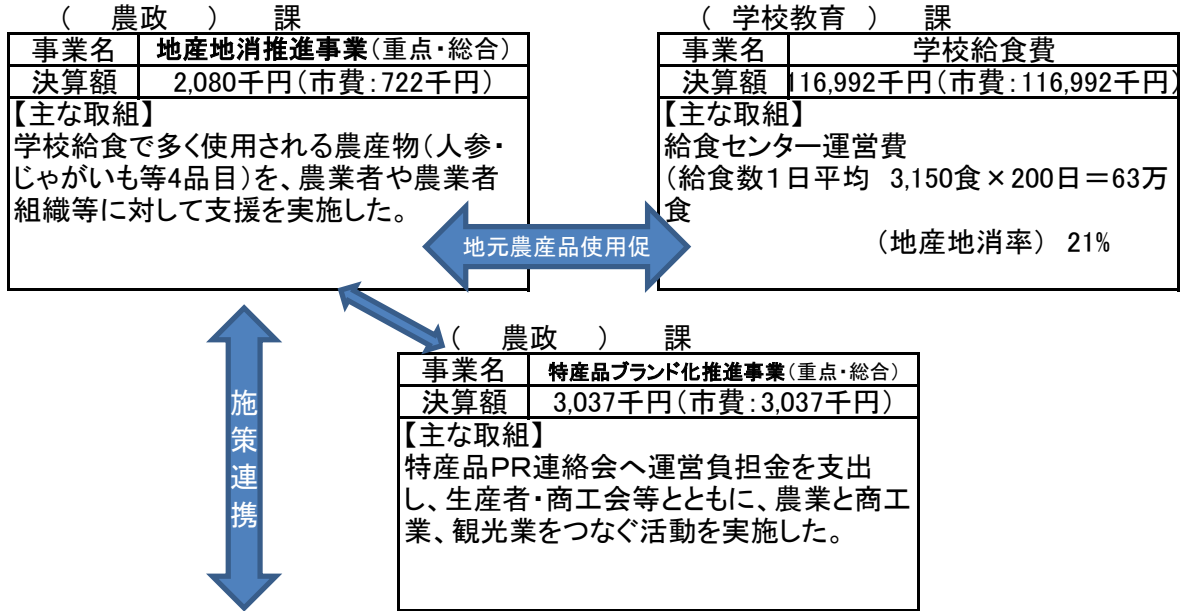
# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
7

## 食からはじめる健康づくり。 食と農の再発見プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン（前期）30-31頁（後期）18-19頁

### 1.重点事業



### 2.連携施策

重点戦略プラン 4 地域へ飛び出せ！ 健康マイレージプロジェクト	地産地消活動を通じて、生産者・消費者共に健康な食事への意識を醸成
重点戦略プラン 6 『由布の学び』 創造プロジェクト	児童・生徒に地元産農産物の美味しさや、生産者～加工・観光へと繋がる仕組みを、給食を通じて学び、継承者となるよう取り組みを進めている。
重点戦略プラン 8 次世代につなげよう、 持続可能な仕事づくりプロジェクト	

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
行事参加者数	-	延1,000人 (H32)	-	地産地消推進事業	農政課	学校教育課等
市内農産物使用率	20.7% (H26)	30% (H32)	H28: 20% H29: 20% H30: 21% R1: 21%			
市内産食材への愛着度	-	50% (H32)	-			
市内農産物使用率(金額ベース)	21% (H26)	30% (H32)	H28: 20% H29: 20% H30: 21% R1: 21%			

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
8

## 次世代につなげよう、 持続可能な仕事づくりプロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)34-35頁 (後期)20-21頁

### 1.重点事業

( 農政 ) 課

事業名	就農支援事業(重点・総合)
決算額	27,691千円(市費:5,373千円)
【主な取組】	新規就農者支援事業補助金をはじめ、農業大学等就学補助により、新規就農を臨む方への支援制度を設けている。また営農指導員を配置し、個別相談にも対応している。

( 商工観光 ) 課

事業名	商工振興活性化事業(総合)
決算額	19,071千円(市費:19,067千円)
【主な取組】	商工会への補助や、商店街賑わい創出支援事業の実施に加え、創業支援補助制度をH29年度から開始した。市内業者間の交流会「異業種交流会」をR1.11.7日開催 1部:87名 2部:77名参加



新規就農者支援事業補助金(概要)	創業支援事業補助金(概要)
【対象者】 由布市内で新たに就農する者又は就農するため研修を受ける者	【対象者】 個人事業主として、由布市内に事業所を置き、住所を有する者
【補助額・対象経費】 2万5千円～150万円(家賃・就学費用・就農準備・就農後経営安定化)	【補助額・対象経費】 100万円(賃借料・整備費・登記費・販売促進)
【審査】 書類審査・面談・現地確認	【審査】 書類審査・プレゼン審査



### 2.連携施策

<p>重点戦略プラン 11</p> <p>由布ならではの 移住・定住プロジェクト</p>	移住者で、創業を希望する方への支援制度として説明。移住者で「カフェ等」の創業を希望する声が多い
--	---

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
異業種交流会の開催数	-	年5回	H30:1回 R1:1回	(指定なし)	農政課 商工観光課	総合政策課 地域振興課
就労・就農相談件数	年3件	年30件	就農 H28:30件 H29:35件 H30:36件 R1:27件	就農支援事業 商工振興活性化事業	農政課 商工観光課	
由布市内新規就業者数	年5人	年25人	創業補助金支給 H29:3件 H30:5件 R1:4件	商工振興活性化事業	商工観光課	
研修先となる先進農家数	3軒 (H27)	20軒 (H32時点)	H29:6軒 H30:6軒 R1:6軒	就農支援事業	農政課	
新規就農者数	-	年10人	H28:11人 H29:7人 H30:8人 R1:8人	就農支援事業	農政課	
就農研修生	-	年3人	H28:3人 H29:2人 H30:2人 R1:2人	就農支援事業	農政課	

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
9

## 滞在型・循環型保養温泉地 実現プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)38-39頁 (後期)22-23頁

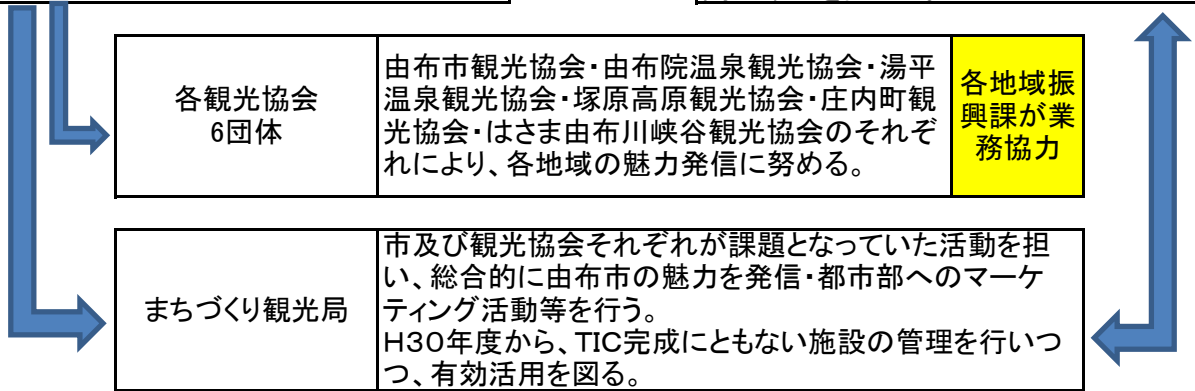
### 1.重点事業

( 商工観光 ) 課

事業名	観光振興事業(重点・総合)
決算額	78,028千円(市費:59,917千円)
【主な取組】 ※地方創生関係交付金評価調書参照 各地域の観光協会やまちづくり観光局と連携し、観光業の震災復興事業(別枠予算)等に取り組んだ。	

( 商工観光 ) 課

事業名	観光基盤整備事業(重点・総合)
決算額	87,603千円(市費:52,273千円)
【主な取組】 由布院駅周辺の道路改良工事とそれに伴う、交通体系の変更等を実施。歩行者と自動車の混雑を緩和させ、地域住民及び観光客が安心して活用のできる駅前空間の確立を図った。	



### 2.連携施策

重点戦略プラン 12 地域プロモーション推進プロジェクト	観光振興を通じて、地域の魅力発信に努めた。
重点戦略プラン 13 ゆふツーリズム推進プロジェクト	新たな観光スタイル(農泊等)への推進や、まちづくり観光局で観光分析により、効果的な商品開発を図っている。

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
平均滞在日数	1.10日 (H26)	1.13日以上 (H32)	H28:0.96日 H29:1.02日	観光振興事業	商工観光課	地域振興課
年間宿泊客数	75.0万人 (H26)	77.1万人 (H32)	H28:68.6万人 H29:80.6万人 H30:98.3万人 R1:99.3万人			
観光交流者 (年間観光客数)	390万人 (H26)	400万人 (H31)	H28:363万人 H29:386万人 H30:442万人 R1:439万人			
観光消費額	-	14,200百万円	H28:12,922百万円 H29:13,308百万円 H30:15,641百万円 R1:15,908百万円			
TIC利用者数 ※電話対応含む	-		H30:10.8万人 R1:12.2万人			

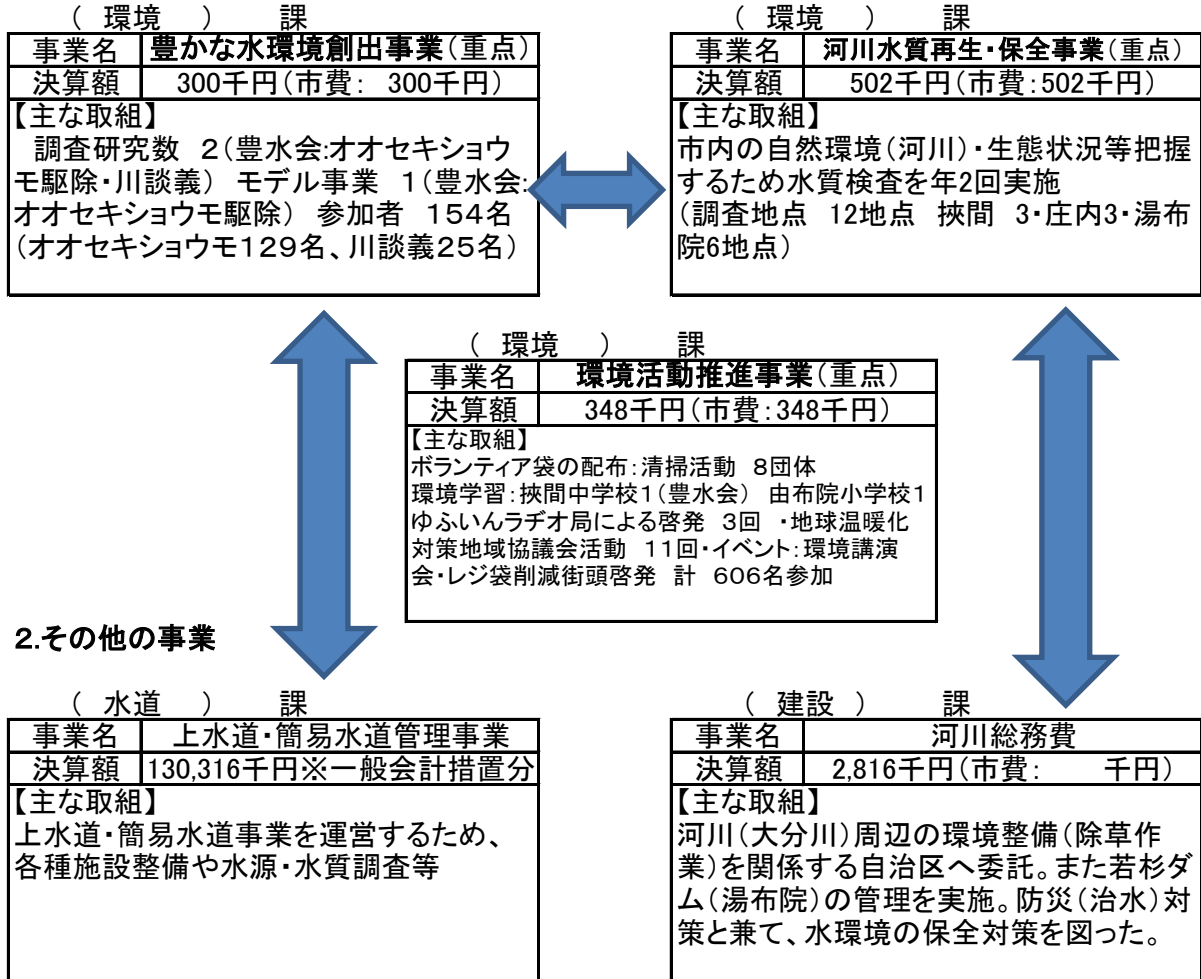
# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
10

## 民官学の協働による 豊かな水環境創出プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)42-43頁 (後期)24-25頁

### 1.重点事業



### 2.その他の事業

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
調査研究件数	1件 (H26)	5件 (H32)	H28:1件 H29:2件 H30:2件 R1:3件	豊かな水環境創出事業 河川水質再生・保全事業	環境課	水道課等
環境学習会等開催数	10回 (H26)	30回 (H32)	H29:24回 H30:26回 R1:38回			
モデル事業数	-	3事業 (H32)	H28:1事業 H29:1事業 H30:1事業 R1:2事業			
上記3つの取り組みへ担 い手として参加した市民 の数	延20人 (H26)	延100人 (H32)	H28:400人 H29:374人 H30:154人 R1:245人			

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
11

## 由布ならではの 移住・定住プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン (前期)46-47頁 (後期)26-27頁

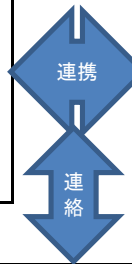
### 1.重点事業

( 総合政策 ) 課

事業名	由布市に住みたい事業(重点・総合)
決算額	15,612千円(市費:12,030千円)
【主な取組】 空き家バンクでの契約成立数:17件(30人) 地域別居住者:挟間3・庄内9・湯布院18 仲介手数料(17件)・リフォーム補助(16件)に加え、引越・家賃補助制度を追加	

( 総合政策 ) 課

事業名	UIJターン推進事業(重点・総合)
決算額	3,452千円(市費:2,115千円)
【主な取組】 ①県外での移住相談会の実施:6回(福岡県・大阪府・東京都) ②移住体験ツアーの実施:4回 【市主催】3月/2名 【県主催】11・1・2月 ※地方創生関係交付金評価調書参照	



(各地域振興課)

- ・空き家 登録/利用申込み の受付 ・空き家見学の連絡調整/現地対応
- ・リフォーム等補助金申請の受付/実績の確認 etc

### 2.連携施策(R1年度取組内容)

重点戦略プラン 3 “市民が主体!!” コミュニティ活性化プロジェクト	地域の活動を促進するために、移住者が積極的参加するよう呼び掛け。空き家情報の提供呼びかけ(市報)
重点戦略プラン 5 子どもたちを包み込む 支えあい・助けあいプロジェクト	移住相談会等において、子育て世代の方には「由布市での子育て環境」をPR⇒子ども医療費で県外からの移住者を把握(47人)
重点戦略プラン 8 次世代につなげよう、 持続可能な仕事づくりプロジェクト	移住体験ツアー等で、就農・起業等の制度説明や体験を通じて市内の「しごと」をPR
重点戦略プラン 12 地域プロモーション推進プロジェクト	移住促進に向けた、市内の魅力発信と併せた取り組み ⇒庄内神楽体験を移住体験に盛り込み

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
人口動態における社会動態の推移数※毎年度末時点	△115人 (H26)	△50人 (H32)	H28: △77人 H29: △92人 H30: 46人 R1: 75人	UIJターン推進事業	総合政策課	地域振興課
空き家バンク利用登録者数	-	200件 (H32)	H28: 232件 H29: 292件 H30: 341件 R1: 400件	由布市に住みたい事業		
移住コンシェルジュ人数	1人 (H27)	2人 (H32)	H28: 1人 H29: 1人 H30: 1人 R1: 1人	UIJターン推進事業		
空き家バンク新規登録件数	年24件 (H26)	年30件 (H31)	H28: 25件 H29: 22件 H30: 29件 R1: 30件	由布市に住みたい事業		
移住・定住施策を活用した移住定住者数	年35人 (H26)	年45人 (H31)	H28: 51人 H29: 41人 H30: 38人 R1: 45人			



# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
12

## 地域プロモーション推進プロジェクト

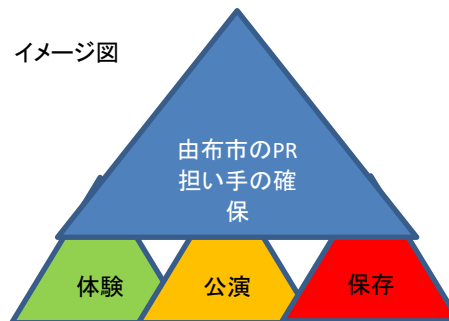
総合計画 重点戦略プラン (前期)50-51頁 (後期)28-29頁

### 1.重点事業

( 庄内地域振興 ) 課

事業名	庄内神楽伝統継承事業(総合)
決算額	2,303千円(市費: 2,303千円)
【主な取組】	神楽継承のため、記録保存や体験事業や海外留学生との交流会等を通じて、庄内神楽の魅力の発信と担い手育成に努めた。

イメージ図



( 商工観光 ) 課

事業名	インバウンド受入環境整備事業(総合)
決算額	1,743千円(市費:1,743千円)
【主な取組】	増加する、訪日外国人旅行者に対する誘客推進を実施。外国人向けパンフレットの作成や、インバウンド商談会に参加した。

### 2.連携施策

<p>重点戦略プラン 9</p> <p>滞在型・循環型保養温泉地 実現プロジェクト</p>	由布市の魅力を、国内外にPRする活動を通じて、1日でも多く滞在してもらうように推進した。
---	--

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
地域の魅力を再発見・共有するイベントの開催	-	年5回	-	(指定なし)	-	-
国内向けの戦略的プロモーションの試行回数	-	年延2回	H29:3回 H30:3回 R1:3回	観光振興事業	商工観光課	総合政策課等
国外向けの戦略的プロモーションの試行回数	-	年延2回	H29:2回 H30:1回 R1:1回	インバウンド受入環境整備事業		
神楽イベント参加者数	-	7,000人 (H30)	H28:6,344人 H29:7,900人 H30:11,680人 R1:7,060人	庄内神楽伝統継承事業	庄内地域振興課	商工観光課

# 令和元年度 重点戦略プラン 実績概要

重点戦略プラン  
13

## ゆふツーリズム推進プロジェクト

総合計画 重点戦略プラン（前期）54-55頁（後期）30-31頁

### 1.重点事業

（農政） 課

事業名	都市農村交流推進事業(重点・総合)
決算額	4,4101千円(市費:4,410千円)
【主な取組】	由布市グリーンツーリズム研究会(農泊農家)を中心として、都市と農村の交流を推進した。中学・高校の修学旅行等の受入のため、誘致活動や他事業との連携を図った。

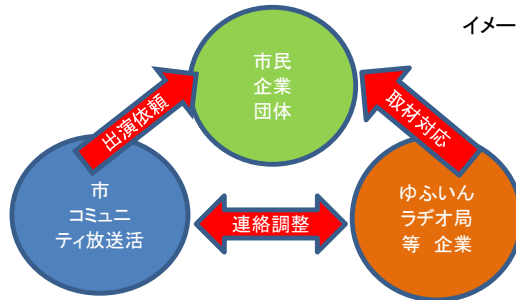
（総合政策） 課

事業名	クアオルト推進事業(総合)
決算額	1,352千円(市費:1,352千円)
【主な取組】	滞在型保養温泉地構想の再構築に向けて、全国の自治体(日本クアオルト協議会7市3町)と情報交換・連携について、協議を実施 市内では、ウォーキング等を実施。

### 2-1 その他の事業(市民の地域表現力向上)

（総務） 課

事業名	広報広聴事業
決算額	11,652千円(市費:11,652千円)
【主な取組】	ゆふいんラヂオ局で「やっぱり由布市がいいね!」の番組(毎月2回放送 各30分)を運営し、市民自らが、地域の魅力を発信する事を行った。また市報・HP・メディア等の媒体を通じ、市民や市外への情報発信を行った。



### 2-2 連携施策

重点戦略プラン 9 滞在型・循環型保養温泉地 実現プロジェクト	観光(振興・基盤整備)事業と併せて、新たなツーリズム(商品)開発に向けて協議した。
重点戦略プラン 12 地域プロモーション推進プロジェクト	「庄内神楽伝統継承事業」や「移住定住事業」と連携し、農泊・神楽体験等・移住促進に向けて取組んだ。

### 3.成果指標

指標名	直近値	目標値	実績値	対象事業名	担当課	関係課
企画、実施したツーリズムの新規メニュー数	-	20件(H32)	H28:3件 H29: 件 H30: 件 R1: 件	(H28年度実績値は「観光振興事業」で把握)	-	-
企画、実施に参加した市民の数	-	延20人(H32)	H28:30人 H29: 人 H30: 人 R1: 人			
市民や企業向け講座の受講者数	-	延100人(H32)	H28:300人 H29: 人 H30: 人 R1: 人			
受入農家数(研究会員数)	-	40人(H32)	H28:27人 H29:32人 H30:41人 R1:42人	都市農村交流推進事業	農政課	-
農泊及び体験者数	-	3,500人(H32)	H28:1,373人 H29:1,686人 H30:2,176人 R1:1,825人			
市内学生農泊体験者数	-	25人(H32)	H28:16人 H29:20人 H30:22人 R1:12人			